

## 堺市上下水道事業懇話会 全体会議 議事概要

- 1 開催日 平成30年6月27日（水）午後1時から午後1時20分まで
- 2 場 所 堺市上下水道局本庁舎 4階研修室
- 3 出席者 ○委員（敬称略 順不同）  
岩本朗 貫上佳則 篠藤敦子 （欠席 佐藤雅代）  
○堺市  
上下水道事業管理者 出末明彦  
上下水道局次長兼経営企画室長 向井一裕  
総務部長 坂口兼  
水道部長 児玉隆広  
下水道部長 西野善雄  
ほか27名  
○その他 一般傍聴者 3名

### 4 議事概要

#### 議事（1）上下水道事業管理者挨拶

堺市上下水道事業懇話会を開催するにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

岩本先生、貫上先生、篠藤先生におかれましては、公私何かとご多忙の折、本懇話会構成員へのご就任をお願いいたしましたところ、ご快諾を頂きまして誠にありがとうございます。

また、特に篠藤先生におかれましては、先日の大阪北部地震により、ご自宅などが被害にあわれたと伺っております。

そのような大変な折に、本市懇話会にご参加いただき感謝の念に堪えません。我々上下水道局一同を代表しまして、深く御礼申し上げます。

まず、大阪北部を中心とした地震で亡くなられた方には深く哀悼の意を表します。また、被害にあわれた方につきましては、心よりお見舞い申し上げたいと思います。

堺市につきましては、震度3から4ということで、上下水道の被害はございませんでした。7時58分に地震が発生し、一時間後には被害状況を確認できましたので、堺市から大阪へ支援を行いました。

日本水道協会を中心として給水活動をおこなっていましたが、日本水道協会の幹事を担う豊中市が被害にあわれているとのことでしたので、9時20分に豊中市の事務を支援するため、4名の職員を派遣しました。給水活動につきましては、高槻市へ2日間にわたって派遣しました。

水道事業をとりまく環境が厳しいなかで、本市においても上町断層帯地震や南海トラフ巨大地震がいつ発生してもおかしくない状況であります。

そのなかで、我々の課題に対し、着実に対策を講じていく必要がある一方、人口の減少や節水機器の普及により、水道料金と下水道使用料による収入が近年減少傾向にあり、本市上下水道事業の経営は、今後厳しさを増すものと予想されます。

懇話会は、平成29年度の単年度実施計画についてと料金制度についてのご意見をいただくため開催させていただきましたので、委員の皆さまにつきましては、どうぞよろしくご意見申し上げます。

議事（２）構成員の紹介【資料２】

議事（３）開催における注意事項

議事（４）配布資料の確認

議事（５）座長の選任

委員の全員一致により貫上委員に決定

議事（６）職務代理者の指名

座長が楯田委員を指名

※楯田委員が遅れてのご出席となったため「単年度事業に関する会議」の中で指名

議事（７）分野別会議の開催

（堺市）

堺市上下水道事業懇話会は、堺市上下水道局が実施する水道事業及び下水道事業の経営について、有識者から広く意見を聴取することを目的に開催している。

今回、この経営に関する事項として、３項目が付議されている。

- ①「平成 29 年度事業に関する経営診断（経営分析・計画評価）」
- ②「水道料金体系のあり方」
- ③「料金算定にかかる特例（福祉等施設料金のあり方・日割り計算のあり方など）」

これらの付議案件について、有識者から意見を聴取するにあたり、効率的な運営を図るため、堺市上下水道事業懇話会開催要綱に基づき、付議案件①を審議する「単年度事業に関する会議」と、付議案件②、③を審議する「水道料金体系・制度に関する会議」に分けて会議を開催したいと考えている。

それぞれの会議の構成員は、資料２のとおりとさせていただいている。